

### 学校教育アンケートの集計結果について

梅花の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、遅くなりましたが、2学期末にご協力いただきましたアンケートの結果をご報告いたします。貴重なご意見を、今後の学校運営に生かしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

**今後も、学校と家庭がしっかりと連携して子どもたちを育てていきましょう。**  
(学校で重点的に取り組む内容です。)

- 1 大きな声のあいさつや「はいっ」の返事、はきものそろえができる。
- 2 正しい姿勢（立腰）を習慣化し、集中して学習に取り組む。
- 3 自分の思いや考えを伝える機会を大切にする。
- 4 メディアの使い方を含めた生活習慣について見つめ直す。
- 5 相手の立場に立って考え、行動することのできる仲間づくりを進める。

#### 【アンケート結果から】

学校生活の面では、90%以上の児童が「学校が楽しい」「学力が付いている」と感じていることが分かります。しかし、少数ではありますが、そう感じていない児童がいることにしっかりと目を向け、誰一人として取り残さないよう、個に応じた指導・支援を継続していきます。

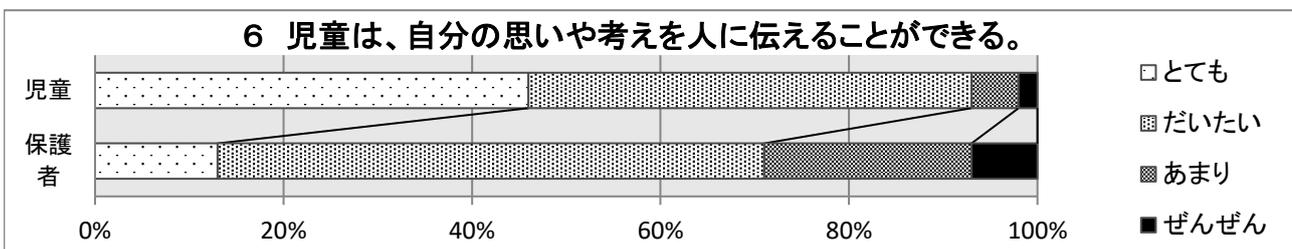
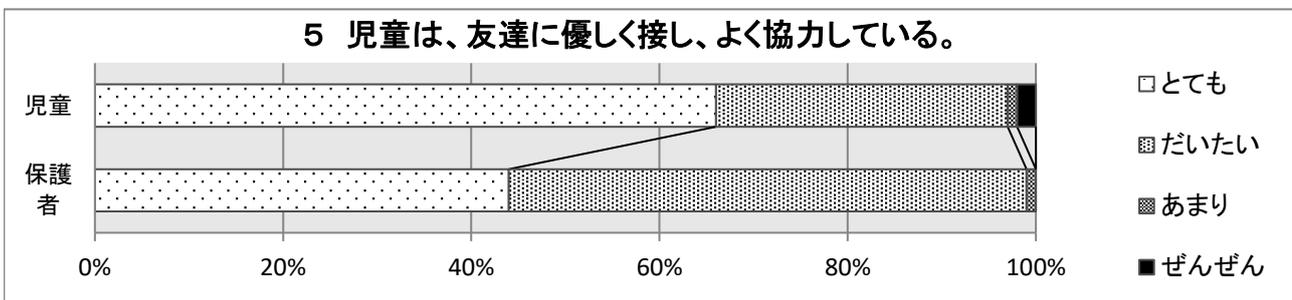
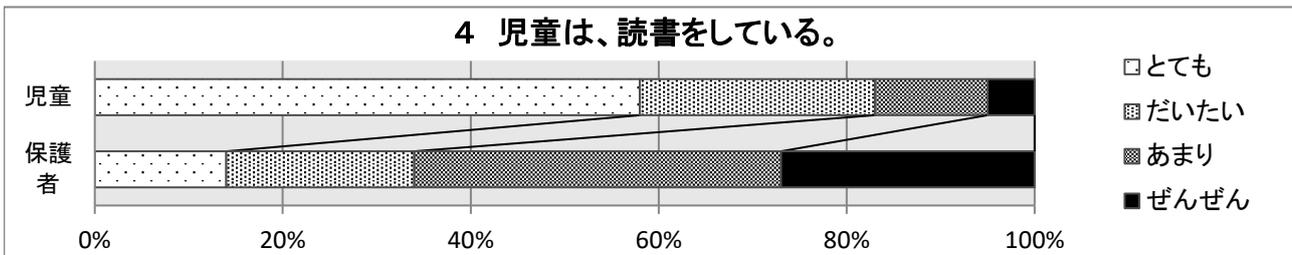
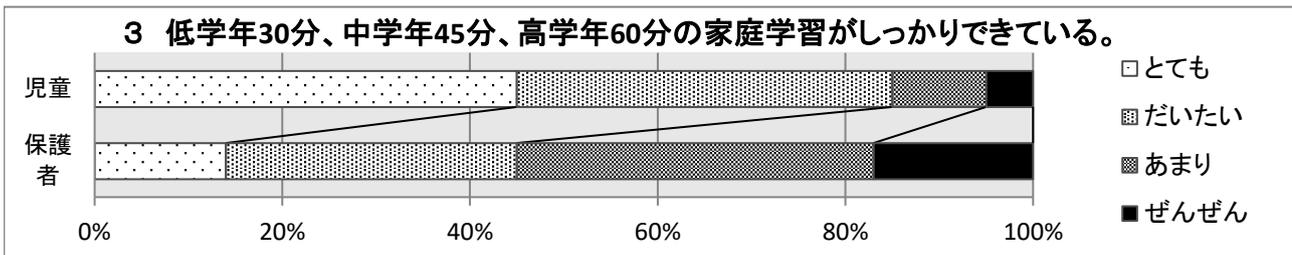
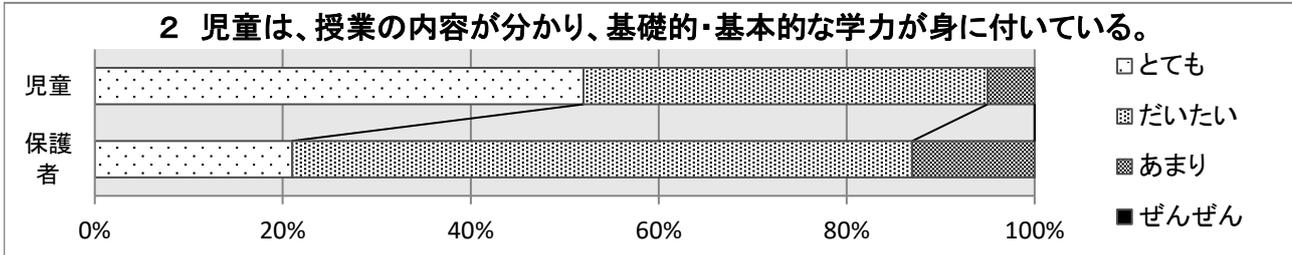
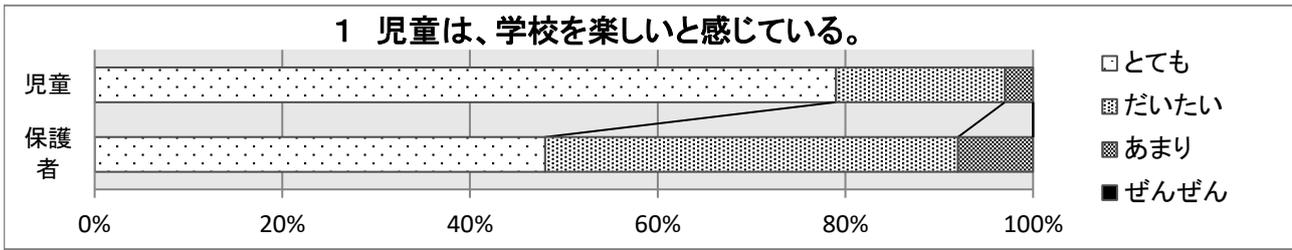
また、学校生活を通して「自分の良いところやできるようになったことを感じている」児童が90%を超えている一方で、「一人一人が大切にされていない」と感じている児童がわずかにいることも分かりました。この子達の思いをしっかり受け止め、日々、子どもたちをよく見て、生活の中の小さな場面であっても、一人一人の成長を見逃さず褒めて伸ばすことができるよう、これからも丁寧な関わりを続けていきます。

生活習慣の面では、児童と保護者の感じ方に差がある項目がいくつかありました。特に「履物そろえ」や「メディアの使用時間」に関しては、児童の自己評価に比べ、保護者の評価は低くなっています。学校では「日本一の靴箱」を目指し、全校で履物そろえに取り組んでいます。また「健康ちょきん」の取組を通して、メディアの使用時間についても意識を高めるよう働き掛けています。特にメディアの使用方法については、「インターネットモラル」も含め、ご家庭でも引き続きしっかりと話し合い、安全に使用できるよう、見守りをお願いいたします。

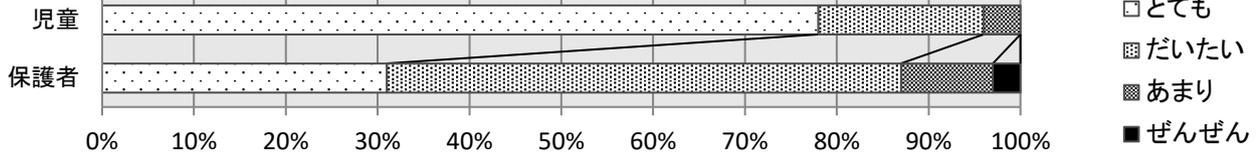
学校からの配付物やホームページを見てくださっている保護者の割合も80%を超えています。ホームページでは「金二小日記」を毎日更新し、児童の様子をお知らせしていますので、ぜひご覧ください。

今年度も残り1か月余りとなりました。6年生にとっては、小学校生活最後のしめくくりとなります。来年度に向け、どの子も生き生きと今年度を締めくくることができるよう、全力で取り組んでまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

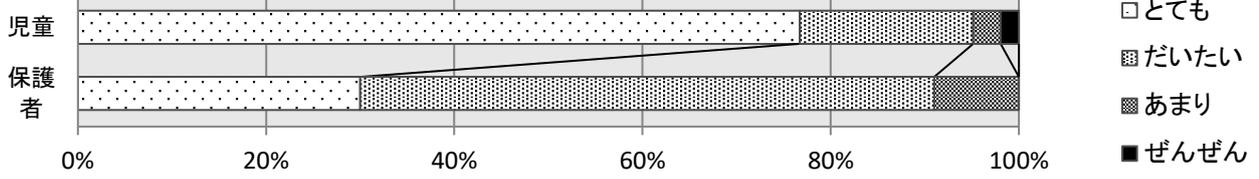
# 学校アンケート集計結果（児童・保護者 12月）



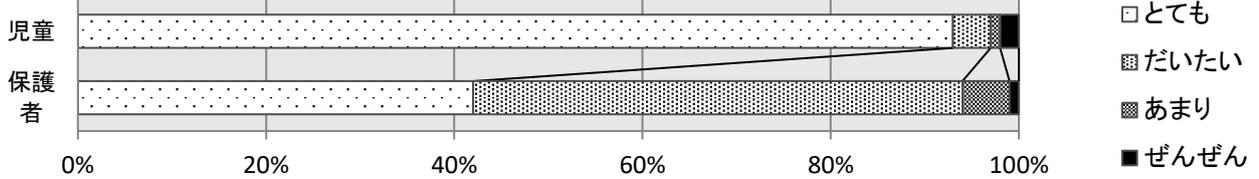
7 児童は、先生や友達の話をよく聞いている。



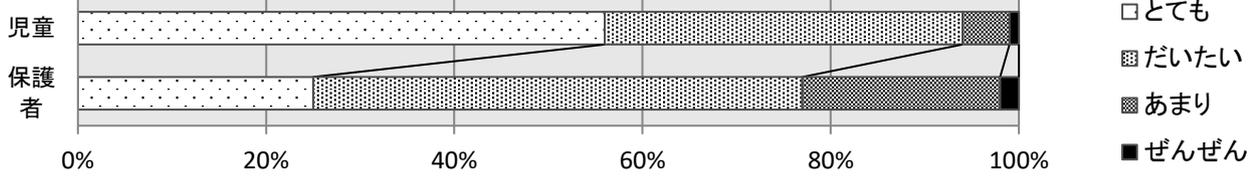
8 児童は、自分の良いところやできるようになったことを感じている。



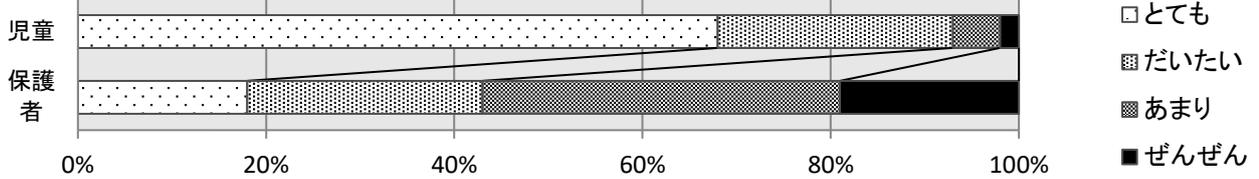
9 児童は、地域(山田井)が好きだ。



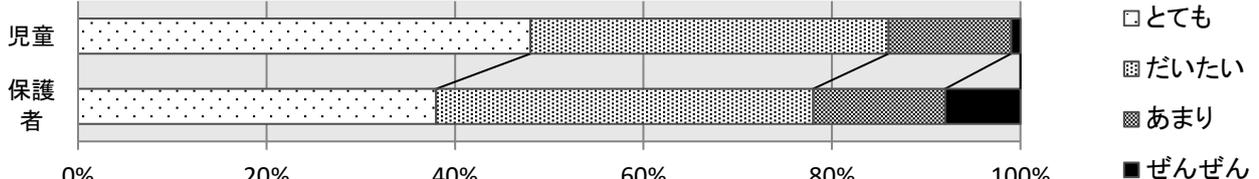
10 児童は、大きな声で明るい挨拶や気持ちの良い返事ができる。



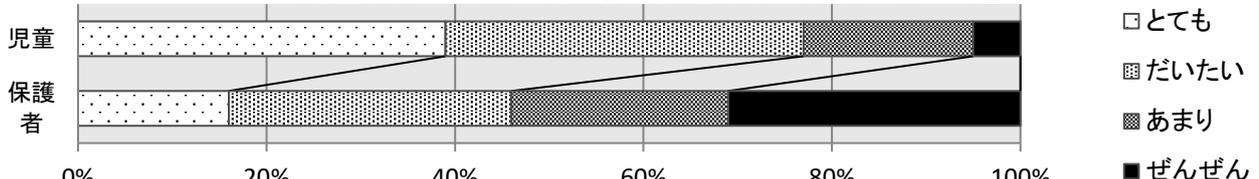
11 児童は、履物そろえができる。



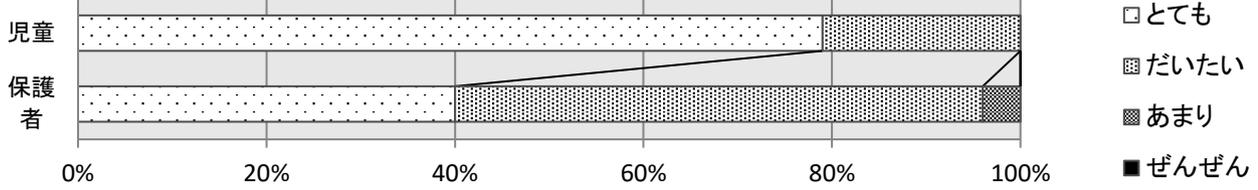
12 児童は「早寝・早起き・朝ごはん」ができています。



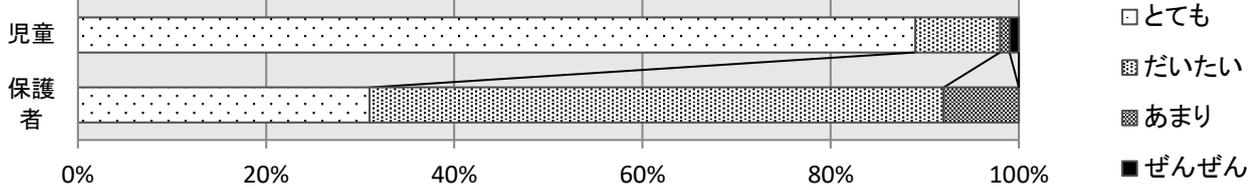
13 児童は、メディアの使用時間を決めて守ることができる。



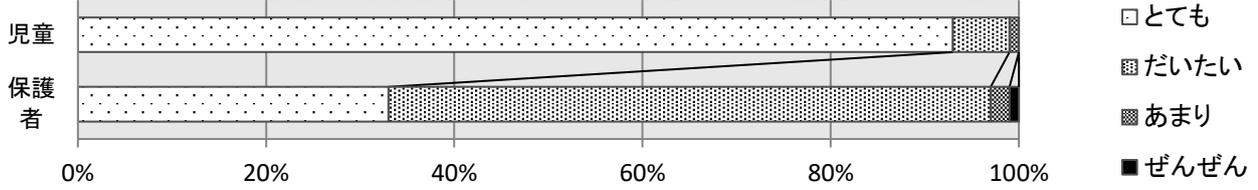
14 児童は、交通ルールやその他のきまり、約束を守っている。



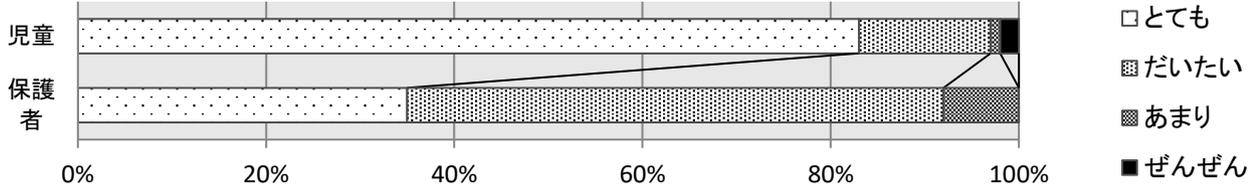
15 学校は、子どもたちのことをよく理解し、一人一人を大切にしている。



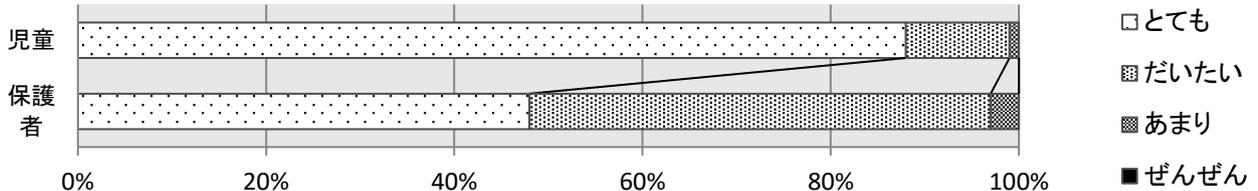
16 学校は、学習や生活のきまりをしっかり指導している。



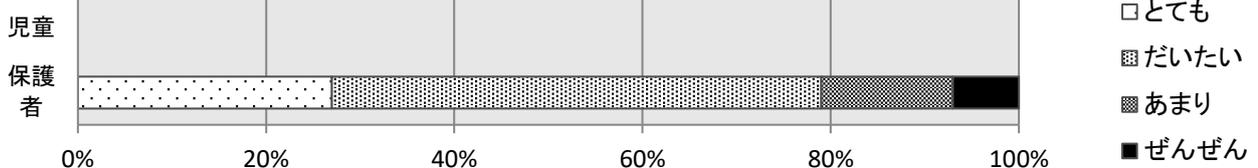
17 学校は愛情を持って子どもと関わり、子どもや保護者の相談に乗っている。



18 学校は学校だよりやホームページ等で適切に情報提供をしている。



19 保護者はPTA活動や学校行事に積極的に参加している。



20 保護者は、学校からの配付物やホームページをよく見ている。

